

おやじ通信

鵜洋小学校のPTAサークルとして2006年度に発足したKFP鵜洋おやじパトロール隊が、2013年度までに防犯、防災、交通安全の情報を掲載した「おやじ通信」を22回発行しました。その中に、通学路内の交差点を紹介した記事があります。子ども達の安全な登下校を願って、各交差点の特徴や注意点を紹介した内容で、現在も校外委員会の旗振りマニュアルに反映されています。

ご存じの通り、鵜洋小学校の児童数は藤沢市内では最も多く、加えて近隣に私立の小・中・高等学校もあり、大きな邸宅の細分化による住民の増加に伴い、狭い道路に多くの車両が行き来するので、交通事故も増えつつあります。昨今では交通事故で被害を受けるだけでなく、自らが加害者となる可能性もあり、2019年10月から自転車の自賠責保険の加入が義務付けとなりました。大人だけではなく、子どもにも責務を求められる事案が増えてきています。親子共々、安全・安心に生活できるよう、過去のおやじ通信の内容を基に、最新状況を調査、反映した情報をお知らせいたします。

●学区内の主な交差点の紹介(特徴と注意点) ★印が多いほど注意が必要な箇所です。MAXは10個

★★★★★★★★中岡交差点(三灯式信号)

毎朝、旗振り当番さんが見守りをしている中岡交差点。鵜洋小の児童の半数にあたる約550名が藤が谷、松が岡方面から通って来ます。また、隣接する湘南学園の児童や生徒(2020年7月より学園の高校生の通学路になりました)、近隣の保育園や幼稚園の園児らも多く利用します。対して交差するバス通り(通称:熊倉通り)は藤沢駅と鵜沼海岸を繋ぐ主要な生活道路となっており、頻繁に車が行き交います。バス通り側が、くの字型になって見通しが悪く、通学路側も鵜洋小側の道路幅が狭いため、子ども達が一列に整列して歩いても車のすれ違いは困難で、午前7時から9時は中岡交差点から体育館裏までは歩行者専用道路(乗用自転車も通行不可)となっています。



登校は午前7時45分過ぎから8時半までで、新型コロナウイルス感染防止の観点から、ピークは以前より遅い8時5分～8時15分となりました。また、下校時間は早い場合で13時過ぎ、6時間授業では15時20分頃になります。

登校時は緊張感があり、整列して歩くのですが、下校時は勉強が終わった解放感からか、路側帯(グリーンベルト)からはみ出し、広がって歩く傾向があり、車にクラクションを鳴らされたり、接触しそうになる事もあります。加えて一度帰宅した子どもが学校や児童館等に遊びに来るので、特に下校時以降の中岡交差点は歩行者、ドライバー共に注意が必要です。



信号機は早朝、登校時、日中、下校時、夜、深夜と時間帯により、制御時間が異なっています。例を挙げると午前7時～9時は歩行者用信号機は23秒(点滅も含め)、その上の車両用信号機はプラス8秒で赤信号に変わります。対してバス通り側も31秒で赤に変わります(警察への要望で2020年4月より14秒間、待機時間が短縮されました)。その後、朝9以降は往来する人や車が減るので21秒(歩行者17秒)対37秒となり、下校時の13時～16時は29秒(歩行者23秒)対45秒と通行量に応じて切替られています。

なお、16時～18時は、本鵜沼商店街が、上岡交差点から駅方向に向かって車輛進入禁止となるため、抜け道となる中岡交差点から鵜洋児童館前や鵜洋小の北門は通行車両が多くなります。放課後に児童館や学校から帰宅する際は、自転車で飛び出して自動車と接触しないよう、お子様にご指導下さい。

★★★★★S字カーブ

中岡交差点と湘南学園間にあるS字カーブは、松が岡1、2、3丁目と藤が谷2、3丁目方面から本校の半数弱にあたる約450名の児童が往き来する箇所、湘南学園の生徒も同時刻に反対方向に向かって登下校している狭小道路です。鵜洋小に向かって左側に路側帯の白い線が引かれていますが、S字をショートカットする児童がいることと、交通量が多く、S字路内で車がすれ違うケースも多々あるので注意が必要です。また、登下校には湘南学園のスクールバスが数往復しますので、必ず白線内を歩いて下さい。S字カーブの坂を湘南学園側に下ったグラウンド角も年に数回人身事故が発生しています。特に放課後や休日に鵜洋小方面から湘南学園に向って、右側通行している自転車に乗った小学生を時折見かけます。見通しの悪いカーブの先で対向してきた自転車やバイク、自動車と正面衝突する可能性がありますので特に注意して下さい。2018年に、車両に減速を促す赤色ゼブラ舗装が施されました。



★★★★★湘南学園前

松が岡1、2、3丁目と藤が谷2、3丁目方面の鵜洋小の児童約400名と江ノ電を利用する湘南学園の児童や生徒が通学し、車やバイク、自転車も多く行き交う十字路です。湘南学園中高等部の校舎側には一段高い歩道があり、松が岡南部からの登下校は安全ですが、ハス池側からここを通って中岡交差点に向かうルートは車が多く、横断歩道を渡る際は、必ず前後左右の安全確認が必要です。中でも湘南学園の駐輪場横の坂道を駆け下りて来る児童や、自転車で下ってくる際に、一時停止を怠って出会い頭に車や自転車と接触しそうになるケースが多く、夏休みには毎年、子どもが交通事故に遭っています。赤いカラー舗装で一時停止する事を示しており、必ず一旦止まって安全確認してから横断して下さい。また、毎年、新入学時の朝は、角の歩道が1年生の待ち合わせ場所となっています。お友達を待っているあいだに交差点内をうろろしていると、子どもが横断すると思って車が一時停止をしています。通行車両の迷惑とならないよう、新学期の始めは保護者が付き添ってご指導をお願いします。



★★★★★松が岡三丁目交差点

湘南学園グラウンド角と藤が谷三丁目交差点の中間にあり、江ノ電鵜沼駅から中岡交差点方面、松島園通りやハス池方面に向かう交通量の多い十字路です。松が岡1、2、3丁目の北部と藤が谷2、3丁目と桜が岡2丁目方面の児童と江ノ電を利用する湘南学園の児童が多く通ります。ドライバーは子ども達に気を遣ってくれていますが、自ら安全確認してから横断して下さい。また道を譲ってくれたドライバーには一礼し、感謝の気持ちを伝えましょう。朝は一部の子ども達の待ち合わせ場所ともなっています。画像の奥側の道路は通行量が少ないので、その周辺で待機して下さい。青いカラー舗装側が優先道路となっていますので、自転車で赤いカラー舗装路側から通行する際は必ず一時停止してください。



★★★★★藤が谷三丁目交差点

上岡公園前から江ノ電鵜沼駅方向に抜ける通称:松島園通りと、湘南学園からハス池前への大通りへの抜け道が交差する十字路で、藤が谷2、3丁目と桜が岡2丁目方面の児童が通学し、はすいけ児童クラブの子ども達も下校時に通ります。昔から交通事故が多いため赤色カラー舗装化されています。松島園通り側が優先道路となっているため、湘南学園⇄ハス池間は必ず一旦止まって安全を確認してから横断して下さい。特に朝は、通勤や通学の自転車が、ハス池方面に向かいますので、交差点の角で接触しないように気をつけて下さい。湘南学園側に向かって右側に細い路側帯(グリーンベルト)が引かれているので、行きも帰りもそちら側を歩いて下さい。



★★★★★天金通り渡辺酒店前

松が岡3丁目内を南北に結ぶ通称:天金通りは、国道134線から一方通行等の交通規制に遮れらずに鵜沼内に入れる生活道路で、住民はもちろん、渋滞の抜け道となっているために市外や県外の車も多く通行します。この通りには何本もの細い道路が交差していますが、松が岡1、2丁目の児童の一部がこの渡辺酒店前を通ります。この小さな交差点は見通しが悪く、カーブミラーがあるものの、ミラーの視野が狭いので、接近している車やバイク、自転車を確認できるのは直前になってからです。昔から接触事故が多いので、注意を促す文字が路面に書かれています。特に天金通りと交差する道路から一時停止しない自転車が飛び出し、ヒヤッとする事を度々見かけますので注意して下さい。



以前は車両同士の出会い頭の衝突事故で、角にあった魚屋やガラス店、そして現在も営業している酒屋さんに車が突っ込んできたため、コンクリート製のバリケードが設置されています。この交差点から200m北側の鵜沼駅から湘南学園に向かう交差点も、★印の数にして7つにあたる、交通事故が多い場所になっており、年に数回は交通事故が発生しています。

★★★★★体育館裏

体育館裏の角は、T字路とT字路が合わさった変則的な交差点です。

本鵜沼3丁目北部方面及び桜が岡3、4丁目方面から約430名の児童が登下校しています。この交差点から中岡交差点に向かっては朝7時から9時まで車両通行止めとなっていますが、朝は警察から許可を受けた住民の車が数台ここを通り抜けていきます。また、交差点を通る車の中には鵜沼小の教職員や給食関係の車もあり、気を遣って通行しているので学校近辺の交差点の中では比較的安全と言えますが、変則T字路である事と、保育園の送迎の自転車が登校中も通りますので、必ず左右の安全を確認してから横断してください。下校時は通行規制が無いので、中岡交差点や本鵜沼商店街方面から車が行き交いますので、注意が必要です。



学校側と本鵜沼商店街方向には白い路側帯(グリーンベルト)が引かれていますので、行きも帰りもその中を歩くようにして下さい。なお、桜が岡郵便局方向には路側帯が無いので、必ず右側通行で歩いて下さい。

★★★★★★★★★★★★上岡交差点(一灯式点滅信号)

バス通り(熊倉通り)と本鵜沼商店街からハス池方面に抜ける通りが接する交差点で、学区内の生活道路中では最も交通事故の多い場所です。バス通り側の車両は信号機のサインにより徐行(ただちに止まれる速度)で通行しなくてはならないのですが、あまり守られておらず、年に数回は接触事故が発生しています。主に藤が谷4丁目、藤が谷1丁目の一部と桜が岡1丁目東部方面から約130名の児童が往き来する箇所です。10年前と比較するとハス池付近の畑が住宅地となったため、通学する児童数は倍以上となりました。この交差点は過去に本校の児童を含め2件の死亡事故が発生し、平成9年に点滅信号が設置されました。



その後、日本精工の社宅がマンションに建て替えられた際に柵付の広い歩道が整備され、この交差点から上岡公園側の安全性が向上し、車からの見通しも良くなりましたが、ハス池側からと本鵜沼商店街側から横断する際は、必ず止まって左右の安全確認し、余裕を持って横断する事が大事です。特に朝は車が途切れる事が少なく、無理な横断は大変危険です。片側の車が停まって横断者に道を譲ってくれても反対側の車が気が付かず、交通事故になる事も想定されます。また、高根行きのバスが上岡バス停に停車し、交差点内まで車が繋がっている時には、対向するドライバーからは死角となりますので、注意して横断して下さい。今ならいけるというような自転車の見切り発進も事故の元となります。慌てず心にゆとりを持ちましょう。通学路にはハス池側のX字路交差点から上岡交差点と本鵜沼商店街にかけ、右側に路側帯(グリーンベルト)が引かれていますので、行きも帰りもその中を歩き、美容院前の横断歩道を渡りましょう。児童用の横断旗も設置されていますので、低学年の子ども達は利用して下さい。

★★★★★★グリーンハウスタカハシ前

本鵜沼商店街の中央付近に位置し、バス通り(熊倉通り～高瀬通り)と平行して鵜沼橋から松が岡5丁目までを南北に継ぐ細い裏道と接する交差点で、主に桜が岡4丁目方面から約130名の児童や鵜沼中の生徒が往き来する箇所です。朝は通勤、通学者が本鵜沼駅に向かい、鵜洋小の北門側が車両通行止めとなっている午前7時～9時は、迂回路としてこの商店街を車や自転車が行き交います。登校時は右角の不動産事務所と向かい側のコインパーキングの敷地に待避スペースがあるので、無理をせず左右を確認した上で、横断歩道を渡りましょう。下校時はグリーンハウスタカハシの敷地に待避スペースがあり、角には歩行者用の横断旗も設置されていますので利用してください。



車が止まって道を譲ってくれても、その脇から自転車が追い抜かしてくる事もあるので注意が必要です。過去には本校の児童も何度か交通事故に遭っています。なお、16時～18時は本鵜沼駅方向に向かっては車両進入禁止となりますが、逆走する車も時々見掛けますので油断は禁物です。

★★★★★★上岡交差点からハス池に抜ける道(X字交差点)

上岡交差点からハス池に抜ける道と松島苑通りから鵜沼中学校方面に抜ける道が交わるX字交差点は、鵜洋小の児童や鵜沼中、鵜沼高校の生徒の通学路となっています。ハス池に向かう緩い下り坂は見通しが悪く、車両のすれ違いが困難な狭小道路です。

上岡交差点からX字路交差点までは、学校に向かって路側帯(グリーンベルト)が引かれています。ハス池側には白線が引かれていませんので、右側を一列になって歩きましょう。藤沢市や警察への働きかけで、通行車両に対して、「速度おとせ」の表示が路面にペイントされましたが、ハス池に向ってこの下り坂を自転車でスピードを出して走っていると、ブラインドカーブの先から向かってくる対向車両と正面衝突するおそれがありますので特に気をつけて下さい。また、松島苑通り側から鵜沼中学校方面に向かう道は一時停止となっています。鵜沼中方面からも緩い坂になっているので、自転車に乗ったら飛び出さないようにして下さい。2020年7月に危険を知らせる赤色カラー舗装になりました。



★★★★★★尼寺踏切付近～クランク

本鵜沼3、4丁目南部と鵜沼海岸6、7丁目北部方面からの通学路の中でも特に道路幅が狭く、車両の抜け道となっている危険な箇所です。

通学路は、五差路(三角畑方面)から元珠算塾角を曲がって、尼寺(本真寺)横、小田急線の踏切を渡って、クランク交差点を通過して学校に向かいます。

特にお寺の横からクランクまでは、道路幅が狭く車のすれ違いが困難で、登校ピーク時と一斉下校時、遠足等での移動時は注意が必要です。

前後から車が来た場合は必ず一列になり安全な場所で車をやり過ごしましょう。2020年に行われた水道工事のあとに再舗装され、お寺の壁側にグリーンベルトが引かれたので、登校時は学校に向っては右側を一列で歩きましょう。

また、お寺の好意で敷地内の通行は認められています。五差路を横断した先の路地からお寺の境内を通過して、踏切側に出ることもできます。なお、お寺の池に入ったり、石塔や石仏に上らないようにして下さい。

なお、お寺の前の本鵜沼3号踏切は、過去に何度も小学生による置き石や非常ボタンのいたずら、前後の踏切での人身事故で電車が緊急停止したり、東日本大震災でも長時間遮断機が下りたままの事がありました。長時間通行ができない場合は、本鵜沼駅の改札に入り、陸橋を越えて、反対側の改札を抜けて行き来して下さい。(過去に小田急電鉄から指示を受けています)



★★★★★★五差路(三角畑前)

本鵜沼3丁目と鵜沼海岸7丁目の境で、本鵜沼駅から太陽の家交差点と、堀川網方面から鵜沼海岸方面に抜ける生活道路が交差し、また、藤原バス停に抜ける裏道が接続している変則的な交差点で、本鵜沼3丁目や県道西側の本鵜沼4丁目、鵜沼海岸6丁目付近の児童の通学路です。この交差点の特徴は、太陽の家交差点側から本鵜沼駅方面に向かう車両がブラインドカーブを抜けてスピードを出して通り抜けます。特に登校時は見通しが悪いので、横断する際は右側からの車両に気をつけて下さい。堀川網方面から通学する子ども達の一部に、横断歩道を通らず三角畑前をショートカットして道路を斜めに横断する事が多いようです。必ず横断歩道を通って白い路側帯の中を歩いて下さい。角には児童用の横断旗も設置されていますので、低学年の子ども達は利用して下さい。



なお、尼寺の好意により、バスを利用した遠足の際は、お寺の境内から裏道を抜けて横断歩道を渡っています。正式な通学路ではありませんが、登下校の際も境内を抜ける導線を通る事をお勧めします。

★★★★プール前四つ角

主に本鵜沼3、4丁目南部と鵜沼海岸6、7丁目北部方面、松が岡3、4丁目南部と同5丁目方面から通う児童が往き来する十字路で、約210名の児童が登下校しています。

午前7時～9時まで、中岡交差点から体育館裏の間が車両通行止めとなるため、プールの角は車やバイクの迂回路となっています。道幅は鵜沼内としては広く、子ども達は比較的安心して登下校していますが、時折り時速40km/h以上で走る車があり注意が必要です。また近所の宅地開発で建築業者のトラックなども多く往き来しています。待ち合わせなどをする場合は、プールの角の安全地帯にいてください。冬の晴れた朝は、尼寺方向から来た車が、昇ってきた太陽の逆光で視野を遮られるため、松が岡4丁目方面から学校側に横断する際は車の動きに注意してください。またウインカーを出さずに急に右左折する車もいるので注意が必要です。



★★★★上岡公園前T字路

高根⇄藤沢間のバス通り(通称:熊倉通り)に隣接する上岡公園前のT字路は、江ノ電鵜沼駅方向からの車も多く出入りする交差点です。バス通り側は緩やかにカーブしており、見通しが悪い割にスピードを出して走る車も多く、横断時には特に注意が必要です。公園側の歩道や園内にいるお友だちに気を取られ、左右の確認を怠り飛び出すと大変危険です。

車が近づいているときは無理して渡らず、安全を確認してから渡りましょう。



★★★一木公園入口

中岡交差点から熊倉通りを南に500m向った先の十字路(通称:一木公園入口)は、主に松が岡3、4丁目南部の児童の通学路となっています。熊倉通りの中でも見通しが良く長い直線となっているため、時速50km/h位で走る車やバイクも見かけます。

更に、この交差点の南側に小田急線の踏切があり、遮断機が上がると続けざまに車が通ります。また中岡交差点方向からも信号待ちの車が続けて数台通りますので、横断時は必ず一旦止まって、左右の安全を確認してから渡りましょう。

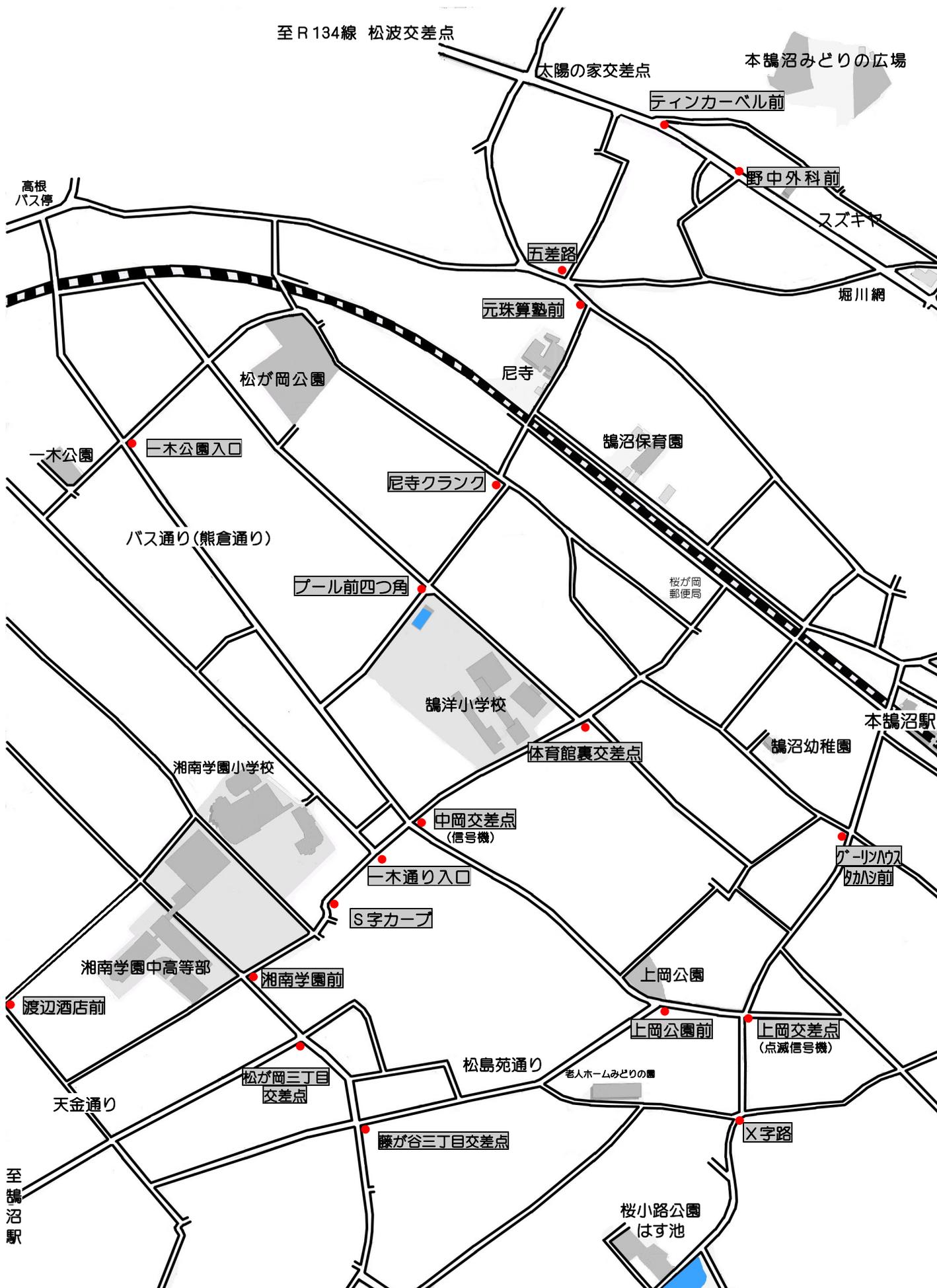
また、この十字路の一本東側にあたる一木公園の角は見通しが悪いので、自転車での往来は注意が必要です。

最後に、鵜沼内にはカーブミラーや一時停止の表示もない小さな交差点が沢山ありますので、自転車で走行する際はいつでも止まれるように徐行し、左右の安全をしっかりと確かめて通行して下さい。

編集:KFP広報部



鵜洋小学校区内の主な交差点

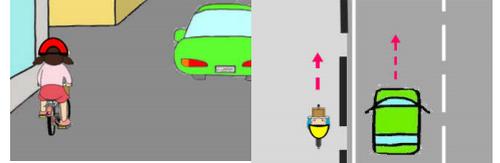


じてんしゃあんぜんりようごそく 「自転車安全利用五則」

じてんしゃ けいしやりよう しようよう くるま お あつか お お ほこうしやあつか
自転車は軽車両で、乗用すると車と同じ扱い、ただし降りて押せば歩行者扱いです

1. じてんしゃ しゃどう げんそく ほどう れいがい さいみまん げんそくしょうがくせい こうれいしや
自転車は車道が原則、歩道は例外(ただし13歳未満(原則小学生まで)と高齢者)
2. しゃどう ひだりがわ つうこう
車道は左側を通行
3. ほどう ほこうしやゆうせん しゃどう よ じよこう
歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. あんぜん まも
安全ルールを守る
5. こ ちやくよう
子どもはヘルメット着用

- ほどう どうろ す どうろ ひたり とお
歩道がない道路では、図のように道路の左はしを通ります
- さいみまん ほどう じてんしゃ はし みぎ す ほどう なか しゃどう
13歳未満は歩道を自転車で走れますが、右の図のように歩道の中の車道側を通ります。ただし、歩行者の通行の妨げとならようにゆっくり走りま



- ゆうがた かな つ
夕方になったら、必ずライトを点けるようにする
まわりの人や車などからも、自分の自転車の存在をアピールします
とくにカーブミラーのある交差点では、ライトが点いていると気がついてもらえます



- ふみきり いちどと さゆう かくにん お とお
踏切では、一度止まって左右を確認して、押して通ります
じてんしゃ しゃりよう ふみきり いちじていし あんぜん たし
自転車も車両なので、踏切では一時停止し安全を確かめます
ふみきりない でこぼこ ころ じてんしゃ お わた
また、踏切内は凸凹していて転びやすいので、自転車を押して渡るようにします

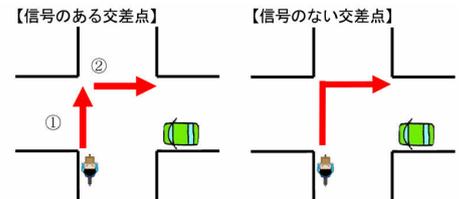
- ひようしき じてんしゃ と あんぜん たし
この標識があるところでは、自転車はしっかり止まって、安全を確かめます



じてんしゃ けいしやりよう しゃりようよう ひようしき したが ひつよう
自転車も軽車両なので、車両用の標識に従う必要があります

- どうろ ま かど ちか みとおつう わる きゆう くだ ざか うんてん と そくど
道路の曲がり角の近くや見通しの悪いところ、急な下り坂を運転するときは、すぐに止まることができる速度で
うんてん
運転します

- こうさてん みぎ まが いちどみぎうし かくにん す とお
交差点で右に曲がる時は、一度右後ろを確認して図のように通ります
しんこうき こうさてん おうだん さき いちどむき か しんこうき したが
信号機がある交差点では横断した先で一度向きを変えて、信号機に従って
ひだりがわつうこう みぎ ま
左側通行で右に曲がります



- ようじ しょうがくせい あたま まも じてんしゃ うんてん ほこしや ぎむ
幼児や小学生は、頭を守るため、ヘルメットをかぶって、自転車を運転します(保護者の義務)

- じてんしゃ じこ お いえ ひと かね はら ばいしよう
自転車で事故を起こしたときは、家の人がお金を払わなければいけなくなる(賠償)があります
しょうかく ねん だんじ じてんしゃ さかみち くだ ほこうちゆう じよせい しょうとつ
小学5年の男児が自転車で坂道を下っていたとき、歩行中の女性と衝突。
じよせい いしき ふめい じよたい まんえん ばいしようめいれい
女性は意識不明の状態となり、9,520万円の賠償命令となりました
かながわけん ふじさわし じてんしゃ うんてん ひと ばいしようほけん はい ぎむか
神奈川県や藤沢市では自転車を運転するすべての人に賠償保険に入ることを義務化しました